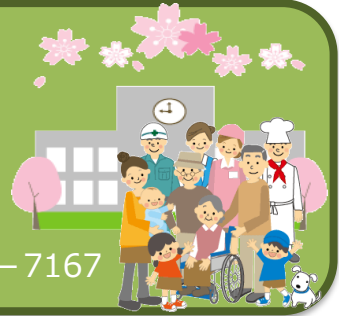


K-ふれあいネット

発行：令和4(2022)年10月21日

上都賀教育事務所ふれあい学習課：鹿沼市今宮町 1664-1 TEL0289-62-7167



上都賀地区ふれあい学習推進会議

10/6(木)、12/12(月)実施

上都賀地区では、地域ぐるみで子どもたちの生きる力を育む取組の充実や、家庭、地域の教育力の向上を目指して、ふれあい学習推進会議を実施しています。今年度のテーマは「地域のつながりの再構築をめざして～地域学校協働活動のリノベーションを通して～」とし、地区内の8名の方に委員を委嘱しました。

第1回会議では、「つながりの再構築に向けた仕掛けを考える」というテーマで協議しました。

協議では、委員の皆さんがコロナ禍の中で仕掛けてきたこと、今後仕掛けてみたいことをリストアップしました。熱心な協議から、皆さんの地域愛がとても強く、子どもたちを軸に活動していること、つながりの再構築が今まさに必要であることが伝わってきました。さらに、御自身の今後の活動に向けた仕掛けのアイデアが湧いたようでした。

宮田里枝氏 (NPO法人レインボー) 福田貴子氏 (日光市生涯学習課) 小倉佑美氏 (鹿沼市生涯学習課) 三本木秀征氏 (日光市立東中)



金井聡氏 (日光子ども応援隊) 阿部美扇氏 (鹿沼市地域活動実践者) 加藤孝所長 (日光市地域活動実践者) 芳賀優弥氏 (日光市地域活動実践者) 諸橋順子氏 (鹿沼市立みどりが丘小)

7/29(金)実施

上都賀地区地域連携教員等研修 兼第1回上都賀地区現職教員社会教育主事会研修会

日光街道ニコニコ本陣
ニコニコホール

コミュニティ・スクール導入直前スペシャル！「導入時期は何をする？理論編・実践編」



令和5年度からの地区内全小中学校におけるコミュニティ・スクール導入に向け、戸田市 CS ディレクター/佐野市地域連携マイスターの福田晴一氏をお招きし、十分な感染対策を講じて実施しました。理論編では、コミュニティ・スクールが社会に開かれた教育課程の実現に向けて欠かせないしくみであること、実践編では、コミュニティ・スクール導入に関する課題や課題への対応についてグループごとに熟議しました。

研修終了後のアンケートには、「本校の検討事項である『人選』などについて、より具体的な情報を得ることができた。本校の実情に応じた内容を考えながら進めたいと思います。」という感想が寄せられ、大変有意義な研修となりました。

とちぎ子どもの未来創造大学出前講

昨年度はコロナ禍であまり実施できなかった「とちぎ子どもの未来創造大学出前講」が、今年度は感染症対策を講じた上で数多く実施されています。

上都賀地区では、「まが玉づくり」(栃木県立博物館)「飛行機はなぜ飛ぶの」(株式会社 SUBARU)「おこづかいゲーム」(栃木県金融広報委員)の3講座が、8～9月に日光市中央公民館と菊沢コミュニティセンターで開かれました。普段は見ることも触れることもない、「本物」に触れる体験活動で、子どもたちは目を輝かせながら、主体的に各講座に臨んでいました。

とちぎ未来大使「夢」講座

今年度も、とちぎ未来大使による「夢」講座が実施されています。北押原中学校では、「マツケンサンバ」で有名な振付師の真島茂樹氏による講演が行われました。鹿沼西中学校では、エピナル那須の料理長 菅井慎三氏の講演がありました。

夢をもつことの大切さや、今何を考え、行動するべきかなど、心に響くお話が聞くことができました。生徒たちは熱心に耳を傾け、自分のこれからに何かヒントを得た様子でした。今後、東原中・三依中・栗山中でも「夢」講座の実施が予定されています。



「おこづかいゲーム」



真島茂樹氏 (北押原中学校)

7/7(木)実施

上都賀地区 PTA 指導者研修(オンライン)

【演題】「社会の変化と学校のあるべき姿～自律と対話～」

【講師】学校法人堀井学園理事 横浜創英中学・高等学校
校長 工藤 勇一 氏



地区小中高校 PTA 連絡会主催のオンライン研修が実施されました。前半は、共催である鹿沼市・日光市 PTA 連絡協議会の協力を仰ぎ、コロナ禍における両市の PTA 活動について動画で紹介していただきました。

後半は、千代田区立麴町中学校の校長として英断的な学校改革を行い、数々のメディアでも取り上げられた工藤勇一様の講演を配信しました。子育ての目標として、他の人の力を借りながら、自分の力で歩いていくことの大切さや、子どもが「何のために」という目的をしっかりとって、そこに向けて行動をすることの大切さについて、御教示いただきました。「与えられることに慣れてしまった子どもは、うまくいかないことを人のせいにする」という言葉は、親・教師がそれぞれの立場で考えさせられる言葉でした。研修終了後のアンケートには、「子どもが自己決定の経験を積めるような言葉かけを、私自身も意識して行いたいと思います」という声が寄せられました。

9/6(火)実施

上都賀地区家庭教育支援プログラム指導者フォローアップ研修

<第1部>講演

【演題】「主夫ってどんな人？」

【講師】「主夫ラボ」代表 高木 駿 氏
男性の専業主夫として心温まるお話から、男女の役割にとらわれず、互いの立場を尊重しながら子育てをするヒントをいただきました。



<第2部>座談会

【演題】「男はつらいよ
～よかれと思ってやったのに～」

【登壇者】「主夫ラボ」代表 高木 駿 氏
社会教育主事 宮田・矢島
子育て世代のパパたちによる本音の座談会♪



<第3部>グループ協議

【テーマ】「無理なく楽しい子育てのために」
男女の役割にとらわれず、保護者が無理なく楽しく子育てができるようにするために、どんな支援ができるかについて話し合いました。現代の家事育児事情について理解が深まりました。



人権ふれあいフェスタのお知らせ

- 1 期日 11月24日(木)～12月15日(木)
- 2 方法 オンライン(オンデマンド)型
(参加申込者への限定動画配信)
- 3 内容

《講話》「見えない壁だって、越えられる。」

《講師》NPO法人モンキーマジック

代表理事 小林 幸一郎 氏

《体験動画》「視覚障害者のボルダリングって・・・？」

《座談会》「私が考える“バリアフリー”」

障害の有無に関わらず誰もが尊重される社会の実現のために、自分たちに何が出来るかを考えます。オンデマンド配信ですので、個人での視聴の他、児童生徒対象の人権講演会、各機関における職員研修等、様々な機会でも活用することができます。「視聴したい！！」という方は、ふれあい学習課までお問合せください♪



ふれあい学習ネットワークのお知らせ

- 1 日時：令和5(2022)年2月3日(金)13:20～
- 2 会場：菊沢コミュニティセンター
- 3 対象者：教職員、行政職員、学校支援等関係者、家庭教育関係者、中間支援施設職員、NPO法人関係者、大学生等
- 4 内容：「地域学校協働活動をリノベーションしよう」(仮)
これまでの地域学校協働活動の深化に向けたリノベーションの手段を知り、実践につなげるイメージを膨らませていきます。
○事例発表 令和4(2022)年頑張る学校・応援プロジェクトモデル校
日光市立落合西小学校
日光市立今市第二小学校
○講師 栃木県総合教育センター
生涯学習部 部長 井上 昌幸 氏
○ワークショップ



ふれあい学習課 HP

上都賀地区の社会教育・ふれあい学習に関する情報は・・・

上都賀 ふれあい

検索

